



## 松阪保健所で難病相談会開催

このほど松阪保健所において難病相談会が開催され、神経難病患者さん・ご家族さん、支援者の方々が多数参加されました。

医療法人林内科林毅先生の「神経難病の在宅医療～安心して過ごされるために～」と題する講演をはじめ、訪問看護や口腔ケアに関する講演があり、講演終了後は個別相談の時間が設けられました。

CTF 松阪では、コミュニケーション機器（マイトビー、伝の心、ハーティーラダー、レッツチャット、呼び出し装置、各種入力スイッチなど）を展示・実演し、患者さんとのコミュニケーション手段を模索していただける3家族さんのご相談に、親切・ていねいに対応して大変喜ばれました。

（右写真は、講演会および個別相談の様子）

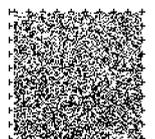
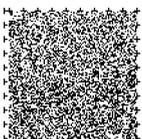


私たちが子供のころは3世代同居が当たり前だった。そして、お正月になると家を出ていた兄弟姉妹たちが帰ってきてどの家にもぎやかなものだった。が、何時のころからかすっかり様子が変わってしまい、お正月らしい雰囲気も感じられなくなってしまった。親父が亡くなって我家もそうなるのかと心配していたが今年も全員集まってくれてほっとしている。

我が家では3人兄妹が結婚して初孫が生まれたころからだからもう半世紀ほど前になるが、盆と正月には全員が集まってドンチャン騒ぎをする慣わしになっている。初めは親父を中心に、子とその配偶者のわびしいものだったが、孫が生まれ、彼らが結婚して、曾孫が生まれ、今では40名近い大所帯になってしまった。曾孫たちも大きくなり座る場所もなくなってきたが、もう10年もすれば曾孫たちも結婚し、夜叉孫たちも加わり6～70人の大軍団になるのを楽しみにしている。

0.1

今月号は文字数が多いので、第1ページと第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページと第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。





## ウイルス検知法(2) ヒューリスティック手法

より進化した検知法は、なんと怪しいプログラムを実際に実行してみて（または実行したと仮定して）その挙動からウイルスかどうかを判断するという離れ業である。「ヒューリスティック手法」と呼ばれている。

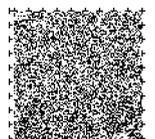
ヒューリスティック手法には「静的ヒューリスティック」と「動的ヒューリスティック」の2つの方法がある。静的ヒューリスティックでは、仮にそのファイルを実行したらどのような挙動を示すのか予測して、その動作が不正であると認められる場合にウイルスと判断する。

判定の基準は「ファイルを大量に自動送信しようとする」とか「普段使用しないはずのポートを開く」「複数の命令を組み合わせてプログラムの複製を作ろうとする」など、いわゆるウイルス特有の動きをするかどうかだ。この判定基準はパターン・マッチングと同様にウイルスごとに定義ファイルに記録されている。

さらに動的ヒューリスティックでは、怪しいファイルを実際に動かしてしまう。「そんなことをしたらウイルスに感染してしまうのではないか」と思われるだろうが、ウイルスを実行する環境は仮想的に作り出したコンピュータ上である。この環境ではメモリーは完全に保護・管理されており、ウイルスを実行してもそれが外部に影響を与えることはない。

この手法の最大の利点は「プログラムのコードは異なるが動作は同じ」といったメタモフィック型ウイルスの検出が可能だけでなく、未知のウイルスも検出できる可能性がある点だ。なぜならウイルスかどうかの判断規準がプログラム・コードの「不審な挙動」にあるからだ。

つづく



## 活動報告

【1月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

(8日、15日、22日)

訪問ITサポート

(10日、11日、21日)



## 活動予定

【2月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

5日、12日、19日、26日

9:30~11:30

松阪市障害者福祉センターにて



## 続・松阪食べある記

### 月灯りの屋根 (つきあかりのやね)

先月の「太陽」の次は「お月さま」ということで、今月は松阪城跡すぐ近くの「月灯りの屋根」を訪れました。

城跡の石垣に沿った道路から階段を降りたところにひっそりと建っています。昭和初期の民家を改装したというお店は、まさに隠れ家風カフェという言葉がぴったりの雰囲気です。

ランチメニューは、日替わり和風定食ランチと日替わり洋風プレートランチ (いずれも 950 円) があり、この日は洋風ランチをいただきました。

アジのソテー・南蛮ソース (写真上)

豚ロースのピカタ・トマトソース (写真中)

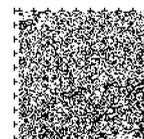
チーズinハンバーグ・和風デミグラスソース  
(写真下)

所在地：松阪市殿町 1392-3

電話：0598-22-1180

営業時間：11:00~15:00、17:30~21:30

定休日：毎週水曜日、第3火曜日



## Windows 8 を使ってみて・・・(1)

H. O

マイクロソフトの次世代の OS として注目をあびて Windows 8 が登場して 3 カ月が経った。

パソコン雑誌では『タイル状のアイコンをタッチして操作できる』とか、『タブレット端末やスマートフォンのように指だけで操作できる』などと、Windows 8 を賛美する記事が多い。

ただ大方の記事は、指でタッチしたりスライドしたりしてウェブサイトへアクセスしたり、デジカメ写真をコマ送りで見たり、天気予報や株価が常に表示されるとかいったことばかりで、自分が一番知りたいワードやエクセルを使うとき、フォトショップで写真を加工するときなどはどうなるのか、いま一つはっきりとしない。わからないときは実際に使ってみるのが一番と、手っ取り早く Windows 8 を使える方法として、Windows Vista パソコンをアップグレードすることにした。

アップグレードにあたっては、Windows Vista でのゴミなどをすっきりさせたかったので、クリーンインストールをしたが、特に難しいこともなく Windows 8 パソコンが誕生した。インストールが無事完了し使用者情報も登録でき、雑誌でおなじみのアイコンがタイル状に並んでいるスタート画面が表示された。

ホッとひと息ついたが、一度シャットダウンして再度起動してみよう、と思いハタと困った。シャットダウンするアイコンはもちろん、それに関係ありそうなアイコンが見つからないのだ。あわてて本を読む。画面右上端をポイントすると現れる「チャーム」というメニューの中から、「設定」→「電源」→「シャットダウン」の順にクリックするとシャットダウンできるとのこと。まさかこんな手順が必要とは・・・

Windows XP から Windows Vista になったときも、さらに Windows 7 になったときも、大体の勘と経験で使えてきたが、Windows 8 はひと癖ありそう、前途多難の予感がしたものである。

思わぬ手間をかけたが無事にシャットダウンすることができ、おもむろに電源スイッチをオン。20 秒余りで起動、あまりの早さに驚くとともに満足であるが、この直後また悩まされる事態に遭遇、その顛末は次号で・・・

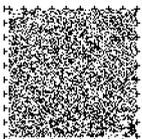
つづく



### 編集後記

暦は春を告げています。  
2 月はまだまだ寒さの中です。  
体調管理にも心がけて、春を元

気に迎え、花の季節を待ちましょう。  
節分には升の豆をまき、鬼は外・福は内、春を  
告げる季節の行事を楽しみましょう。



## CTF 通信第 119 号

2013 年（平成 25 年）2 月発行

発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人

CTF 松阪

発行責任者 川 口 保 美

住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

